



Polycom[®] CX7000 システム ユーザーガイド

商標情報

POLYCOM®、Polycom のロゴデザイン、Polycom 社製品の製品名およびマークは、Polycom, Inc. の商標および（または）サービスマークであり、Polycom, Inc. の米国およびその他の国における登録商標および（または）慣習法で認められたマークです。

その他の製品名および会社名は、他社の商標である場合があり、権利を侵害する意図はなく参照の目的でのみ公正に使用されています。

特許情報

付随する製品は、Polycom, Inc. による 1 つまたは複数の米国および外国の特許または係属中の特許出願によって保護されている場合があります。

お客様からのフィードバック

Polycom では常にドキュメントの品質向上に努めており、お客様からのフィードバックを歓迎いたします。videodocumentation@polycom.com まで電子メールでご意見やご感想をお寄せください。

© 2012 Polycom, Inc. All rights reserved.

Polycom, Inc.
6001 America Center Drive
San Jose CA 95002
USA

Polycom, Inc. の文書による明確な許可がない限り、その目的を問わず、本ドキュメントのいかなる部分も、電子的、機械的を問わず、いかなる形式や方法でも複製や送信を行うことはできません。法律のもとでは、複製は別の言語や形式への翻訳を含みます。

当事者間において、Polycom, Inc. は本製品に含まれるソフトウェアに関するすべての所有権に関する権利を維持します。ソフトウェアは米国の著作権法および国際協定条項によって保護されています。したがって、ソフトウェアは他の著作物（本や音声録音）と同様に扱う必要があります。

このマニュアルに記載されている内容に正確を期すためにできる限り努力していますが、Polycom, Inc. は印刷ミスや事務上のミスについては責任を負いません。このドキュメントに記載されている内容は予告なく変更されることがあります。

目次

はじめに

Polycom CX7000 System へようこそ	1
システムの電源オン / オフ	1
テキスト入力に他の言語を使用	2
ユーザー サインイン	2

通話の発信と応答

ビデオ通話の発信	4
通話の応答	5
オンラインミーティングに参加	5
音声通話の発信	6
音声通話またはビデオ通話の終了	6

音声とビデオの制御

画面の制御	7
相手側音声と画面の制御	8

コンテンツの処理

コンテンツの準備	9
コンテンツの表示	10

インスタントメッセージの使用

会話の開始	11
ビデオまたは音声の追加	11

カレンダーの処理

カレンダーについて	12
ミーティングのタイプについて	13
カレンダー内の移動	13

システムの管理

システムの再起動	14
システムのシャットダウン	14

問題の解決

通話診断の閲覧	15
オーディオとビデオの問題の解決	16

設定のページ

システム情報	18
ミーティングルーム名	18
IP アドレス	18
ドメイン	18
言語	18
キーボードレイアウト	18
タイムゾーン	18
MAC アドレス	19
ハードウェアバージョン	19
シリアル番号	19
システムステータス	19
ゲートウェイ	19
DNS	19
Lync サーバ	19
メモリ使用率	19
CPU 使用率	19

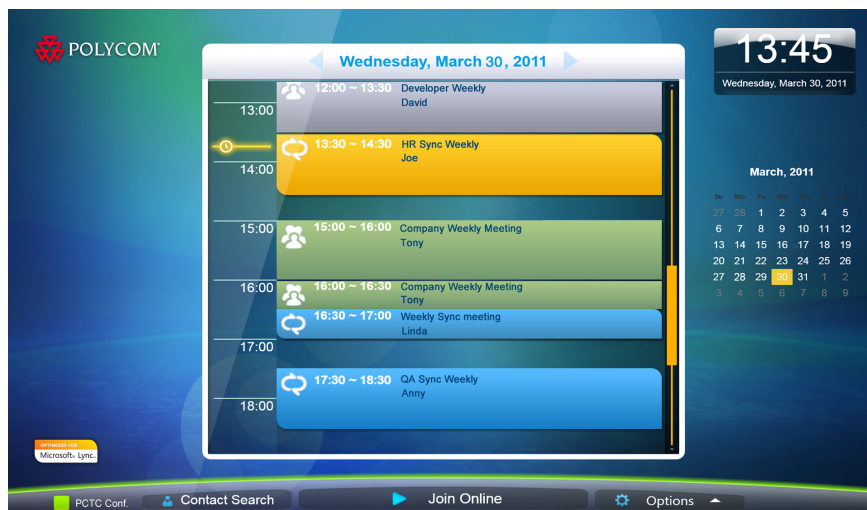
Polycom ソリューションサポート

Polycom プロフェッショナルサービスについて	20
---------------------------------	----

はじめに

Polycom CX7000 System へようこそ

Polycom CX7000 システムは、Microsoft Lync の馴染みの機能を使用して、組織の Microsoft Lync ディレクトリ内の個人やシステムとの通話に参加できるようにします。システムのカレンダーには、このミーティングルームにスケジュールされているオンラインミーティングや Outlook アポイントメントが表示されます。クリックひとつでオンラインミーティングに参加することができます。オンラインミーティング中に、コンテンツの表示、他の参加者の招待、インスタントメッセージでの会話を行うことができます。



システムの電源オン / オフ

システムにデバイスを接続するときは、必ず、システムの電源がオフになっ

ていることを確認します。

CX7000 システムの電源をオンにするには：



>> システムの前面にある電源スイッチを押します。

Polycom のスプラッシュ画面が 10 秒以内に表示されます。

CX7000 システムの電源をオフにするには：

>> システムの前面にある電源スイッチを 2 秒間押し続けます。

電源をオフにした後、電源からシステムのプラグを抜く前に、少なくとも 15 秒間待機します。

ヒント：システムによっては、[オプション]メニューから電源をオフにするように設定されている場合もあります。その場合は、 [オプション]>  [シャットダウン]をクリックします。

テキスト入力に他の言語を使用

システムが、連絡先の検索やインスタントメッセージの送信にどの言語を使用するか選択できるように設定されている場合があります。その場合は、システムのデフォルトの言語にかかわらず、希望の言語を使用することができます。

他の入力言語を選択するには：

>> 画面下部のゴールド言語ボックスにマウスを移動し、使用する言語をクリックします。


ユーザー サインイン

Polycom CX7000 システムの電源をオンにすると、サインインが自動的に実行され、システムにスケジュールされているミーティングがカレンダーに表示されます。システムへのサインインは不要です。


カレンダーでミーティングの予定を閲覧したり、連絡先リストを閲覧したりしたいときは、自身の Microsoft Lync アカウントを使用してシステムにサインインすることができます。これにより、CX7000 システムのすべての機能お

よび自身の連絡先とスケジュールにアクセスすることができます。システムには他のユーザーもサインインすることができ、ユーザーの切替えも簡単です。画面下部に、アクティブなユーザーの名前が表示されます。

サインインするには：

- 1 ホーム画面で、画面下部に表示されているシステム名をクリックします。
- 2  [ユーザー サインイン] を選択し、自身のユーザー名とパスワードを入力します。

サインアウトするには：

- 1 ホーム画面で、画面下部に表示されているシステム名をクリックします。
- 2  [サインアウト] を選択します。



ヒント：システムが5分間アイドル状態になると、自動的にサインアウトされます。

通話の発信と応答

ビデオ通話の発信

ディレクトリサービスに登録されている、組織内の個人やシステムに通話を発信することができます。

通話を発信するには：

- 1 以下のいずれかを実行します。
 - － システムが連絡先リストを表示するように設定されている場合は、通話する連絡先のところまでスクロールします。
 - －  **[連絡先の検索]** をクリックして、名前を入力を開始します。入力するにしたがって、入力された文字列に一致する名前が表示されます。
- 2 名前をクリックして選択します。
- 3  **[ビデオ通話]** をクリックして通話を開始します。

ヒント：システム起動後 1 時間以内に、ディレクトリは自動的にサーバーと同期化されます。同期化の実行中に連絡先を検索すると、検索に失敗することがあります。その場合は、数分待ってから再試行します。ユーザーのフルネームで検索することもできます。(例：user@company.com)

会議通話に他者を招待するには：

- 1 [会話] ウィンドウから、**[人物]>[オプション]>[名前または電話番号で招待]** をクリックします。
- 2 名前を入力を開始します。入力するにしたがって、入力された文字列に一致する名前が表示されます。
- 3 クリックしてエントリを選択します。
- 4 **[通話の発信]** をクリックして、この人物またはシステムを会議に招待します。

ヒント：複数の人物を招待するには、CTRL キーを押しながら、招待する複数のエントリをクリックします。

通話の応答

通話を受信すると、発信者を示す通話通知が表示されます。管理者によって、Polycom CX7000 システムが自動的に通話に応答するよう設定されていることもあります。その場合は、通話が始まってからも何もする必要はありません。

システムが自動的に通話に応答するよう設定されていない場合は、手動で通話に応答することができます。

手動で通話に応答するには：

>> 着信通話の通知があったときは、以下のいずれかを実行します。



- [承諾] をクリックして通話に参加します。
- インスタントメッセージで [リダイレクト] > [応答] をクリックして、発信者にメッセージを送信します。
- [リダイレクト] > [着信拒否] をクリックして、システムのステータスをリセットするまではすべての通話を拒否するようにシステムを設定します。
- [拒否] をクリックして、通話を拒否します。

オンラインミーティングに参加

オンラインミーティングは、Outlook のカレンダーでスケジュールします。

オンラインミーティングに参加するには：

1 以下のいずれかを実行します。

-  [オンラインミーティングに参加] をクリックして、現在進行中のオンラインミーティングに参加します。
- Polycom CX7000 システムのカレンダーでオンラインミーティングをクリックし、 [オンラインミーティングに参加] をクリックします。

2 システムが、ミーティング ID を必要とする設定になっている場合は、ミーティング ID を入力して通話を開始します。ミーティング ID は、ミーティングの招待状に記載されています。


メモ： Polycom CX7000 システムのカレンダーには、このミーティングルームをスケジュールしている Outlook のアポイントメントが表示されます。ただし、Polycom CX7000 から Outlook のミーティングやアポイントメントに参加することはできません。

ミーティング ID を入力するには：

- >> システムからミーティング ID の入力を要求されたら、キーボードを使用して入力します。ミーティング ID は、ミーティングを通知する電子メールの [オンラインミーティングに参加] リンクに含まれています。



<https://meet.company.com/...XXXXXXXX>

オンラインミーティングをスケジュールするには：

- 1 Outlook のカレンダーでミーティングをスケジュールして、CX7000 システムを招待します。
- 2 Outlook のツールバーで、 をクリックします。オンラインミーティングの情報は、ミーティングの招待状に自動的に追加されます。


音声通話の発信

音声通話を発信するには：

- 1  [連絡先の検索] をクリックします。
- 2 名前の入力を開始します。入力するにしたがって、入力された文字列に一致する名前が表示されます。
- 3 名前をクリックして選択します。
- 4  [音声通話] をクリックして通話を開始します。

音声通話またはビデオ通話の終了

ビデオ通話を終了するには：


- 1 マウスを画面の左側に動かして、CX7000 システムの [会議中] ツールバーを表示させます。
- 2  [通話終了] をクリックします。

音声とビデオの制御

画面の制御





会議を始める前に、カメラを調整して、相手側からこちら側が見えるようにします。画面には、机や椅子、壁、照明器具、床ではなく、人物が映るようにします。



会議中に Polycom カメラを調整するには：

- 1 マウスを画面の左側に動かして、CX7000 システムの [会議中] ツールバーを表示させます。
- 2  をクリックしてカメラ制御を表示させます。
- 3 矢印ボタンをクリックして、カメラをパン / チルトします。ズームインとズームアウトのボタンをクリックして、カメラをズームイン / ズームアウトします。

キーボードを使用してカメラを調整するには：

>> Fn キーと以下のキーを同時に押して、カメラの位置とビューを調整します。

キー	説明
	カメラを左にパンする。
	カメラを右にパンする。
	カメラを上をパンする。
	カメラを下をパンする。

キー	説明
	カメラをズームインする。
	カメラをズームアウトする。

相手側音声と画面の制御

通話中に短時間、相手側にこちら側の音声を聞かれたり、画像を見られたりするのを避けたい場合もあり得ます。

オンラインミーティングに参加するとき、こちら側の音声は自動的にミュートになります。

ヒント: 通話中、マウスを動かして、通話制御の状況を確認します。

ビデオを一時停止するには:




>> [ビデオ] ウィンドウで [自分のビデオを一時停止] をクリックします。こちら側では、引き続き、相手側ビデオを見ることができますが、相手側参加者に見えるのは、こちら側のライブビデオではなく、自身のローカルビデオです。

こちら側ビデオを再開するには:

>> [ビデオ] ウィンドウで [こちら側ビデオを開始] をクリックします。




マイクをミュートにするには:

>> 以下のいずれかを実行します。

- CX7000 システムの [会議中] ツールバーにある  をクリックします。
- Lync ツールバーの  [ミュート] ボタンをクリックします。
- Polycom マイクがシステムに接続されている場合は、マイク上のミュートボタン  を押して、通話をミュートにすることもできます。

マイクミュートを解除するには:

>> 以下のいずれかを実行します。

- CX7000 システムの [会議中] ツールバーにある  をクリックします。
- Lync ツールバーの  [ミュート解除] ボタンをクリックします。
- Polycom マイクがシステムに接続されている場合は、マイク上のミュートボタン  を押して、通話のミュートを解除することもできます。

コンテンツの処理

Windows のデスクトップを表示すると、どのサイトでも同じコンテンツを同時に見ることができます。スライド、スプレッドシート、その他どのようなタイプのファイルでも表示することができます。相手側から、カーソルを動かしたり、ファイルを編集したりすることはできません。コンテンツを表示できるのは、一度にひとつのサイトのみです。




Polycom CX7000 では、通話中に、ホワイトボードを共有したり、他の参加者とポールを行ったりすることもできます。ただし、ポールやホワイトボードを保存することはできません。またファイルの送受信はサポートされていません。

コンテンツの準備

コンテンツを準備するには：

- 1 ラップトップを Polycom CX7000 システムに接続します。
- 2 共有するファイルを開きます。

通話の前にコンテンツをプレビューするには：

- 1  [オプション]>  [PC コンテンツのプレビュー] をクリックします。
- 2  をクリックして、[PC コンテンツのプレビュー] ウィンドウを閉じます。

コンテンツの表示

通話中にコンテンツの表示を開始するには：

>> [会話] ウィンドウのツールバーで、[共有]>[プログラム]>[PC コンテンツ]を選択します。

コンテンツの表示を停止するには：



>> [会話] ウィンドウのツールバーの [共有の停止] をクリックします。

インスタントメッセージの使用

組織内でディレクトリサービスに登録している人であれば、だれにでもインスタントメッセージを送信することができます。

会話の開始

会話を開始するには：

- 1  [連絡先の検索] をクリックします。
- 2 名前の入力を開始します。入力するにしたがって、入力された文字列に一致する名前が表示されます。
- 3 名前をクリックして選択します。
- 4  [インスタントメッセージ] をクリックして [インスタントメッセージ] ウィンドウを開きます。

ビデオまたは音声の追加

ビデオを会話に追加するには：

>> Lync ツールバーの [ビデオ] をクリックします。

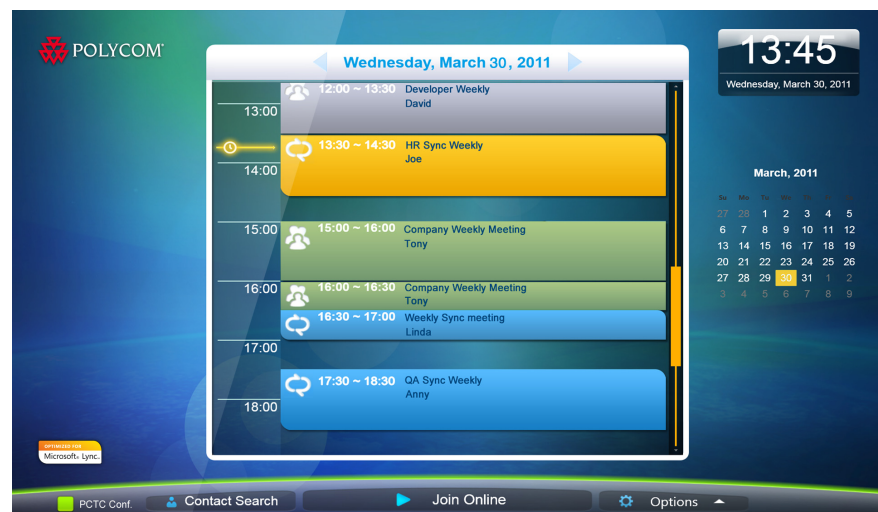
音声を会話に追加するには：

>> Lync ツールバーの [通話] をクリックします。

カレンダーの処理







カレンダーについて

Polycom CX7000 システムのカレンダーには、このミーティングルームにスケジュールされているオンラインミーティングと Outlook のアポイントメントが表示されます。オンラインミーティングには、カレンダーから直接参加することができます。Outlook アポイントメントは、参考のみの情報です。






ミーティングのタイプについて

カレンダーの各エントリは、アイコンと色によってマークが付けられます。各ミーティングのタイプは、カレンダーのエントリに表示されている色とアイコンによって識別することができます。

アイコン	説明
	現在進行中のオンラインミーティング。参加するには、▶ [オンラインミーティングに参加] をクリックします。
	今後に予定されているオンラインミーティング。
	すでに終了したオンラインミーティング。
	現在進行中の Outlook アポイントメント。CX7000 システムからは Outlook ミーティングに参加できないことにご注意ください。
	今後に予定されている Outlook アポイントメント。
	すでに終了した Outlook アポイントメント。

カレンダー内の移動



デフォルトでは、カレンダーには、今日予定されているオンラインミーティングと Outlook アポイントメントが表示されます。別の日のカレンダーを閲覧するには、閲覧したい日付をクリックします。

アイコン	説明
	現在選択されている日付。
	今日の日付。クリックすると今日のページに戻ります。
	クリックして閲覧できる、カレンダーの他のページ。

システムの管理

システムの再起動

システムを再起動するには：



>>  [オプション] >  [システムの再起動] をクリックします。

システムのシャットダウン

CX7000 システムの電源をオフにするには：

>> システムの前面にある電源スイッチを2秒間押し続けます。

電源をオフにした後、電源からシステムのプラグを抜く前に、少なくとも15秒間待機します。


ヒント：システムによっては、[オプション]メニューから電源をオフにするように設定されている場合もあります。その場合は、 [オプション] >  [シャットダウン] をクリックします。

問題の解決

通話診断の閲覧


通話中にシステム統計を閲覧することができるため、問題のトラブルシューティングに役立ちます。システムが相手側の IP アドレスと接続を確立できるかどうかテストすることもできます。

システム統計を閲覧するには：

- 1 通話中に、マウスを画面の左側に動かして、CX7000 システムの [会議中] ツールバーを表示させます。
- 2 CX7000 システムの [会議中] ツールバーの  をクリックします。
- 3 以下の情報を閲覧：

統計	説明
CPU	システム CPU の使用率（パーセント）
メモリ	システムメモリの使用率（パーセント）


相手側の IP アドレスとの接続をテストするには：

- 1 通話中に、マウスを画面の左側に動かして、CX7000 システムの [会議中] ツールバーを表示させます。
- 2 CX7000 システムの [会議中] ツールバーの  をクリックします。
- 3 [開始] をクリックして、相手側のシステムを PING します。
- 4 テストが無事に終了すると以下の情報が表示されます。

統計	説明
アドレス	システムの IP アドレス。
バッファ（バイト）	相手側に送信されたパッケージ内のデータのバイト数。一般に、パッケージサイズは 32 バイトです。

統計	説明
往復時間（ミリ秒）	データパッケージの送信時間と応答の受信時間の合計。
送信パケット数	このシステムによって送信されたパケット数。
受信パケット数	このシステムによって受信されたパケット数。
喪失パケット総数	このシステムが喪失したパケットの総数。パケット喪失は、ネットワークの混雑やその他のネットワークの問題を示しています。
喪失パケット（パーセント）	こちら側システムと相手側システムによって送信されたパケットの合計数に対する喪失パケット総数の割合（パーセント）。

オーディオとビデオの問題の解決

症状	修復手段
一般設定	
システムに電源が入らない。	電源ケーブルが、正常に機能している電源コンセントにしっかり差し込まれていることを確認します。
ビデオ	
こちら側カメラがデバイス選択リストに含まれていない。	カメラのケーブルがしっかり接続されていることを確認します。 Polycom CX7000 システムを再起動します。
相手側で、こちら側のビデオが見えない。	カメラのケーブルがしっかり接続されていることを確認します。 Polycom CX7000 システムを再起動します。
音声	
相手側で、こちら側の音声が聞こえない。	音声がミュートになっていないことを確認します。 音声がミュートになっていると Lync ツールバーに  が表示されます。 マイクケーブルがしっかり接続されていることを確認します。
相手側の参加者にエコーが聞こえる。	システムの音量を下げます。 マイクとスピーカーの距離をできるだけ離します。

症状	修復手段
相手側の参加者に聞こえる音質がよくない。	マイクを、話し手から離れた位置に置きます。マイクに口を近づけすぎて話すと、音質が悪くなります。
相手側の音声聞こえない。	相手側の音声ミュートになっていないことを確認します。 音量が適切なレベルに設定されていることを確認します。 スピーカーケーブルがしっかり接続されていることを確認します。

設定のページ

システム情報

ミーティングルーム名

Polycom CX7000 システムのシステム名が表示されます。Polycom CX7000 システムのシステム名は、システムが設置されている会議室と同じ名前にするのが一般的です。

IP アドレス

現在システムに割り当てられている IP アドレスが表示されます。

ドメイン

現在システムに割り当てられているドメイン名が表示されます。

言語

ユーザーインターフェイスに使用される言語が表示されます。

キーボードレイアウト

接続されているキーボードのレイアウトが表示されます。

タイムゾーン

このロケーションのタイムゾーンが表示されます。

MAC アドレス

システムの MAC アドレスが表示されます。

ハードウェアバージョン

システムのハードウェアバージョンが表示されます。

シリアル番号

システムのハードウェアがこの機能をサポートしている場合は、システムのシリアル番号が表示されます。

システムステータス

ゲートウェイ

このシステムに現在割り当てられているゲートウェイのステータスが表示されます。

DNS

このシステムに現在割り当てられている DNS サーバのステータスが表示されます。

Lync サーバ

Lync アプリケーションのサインインステータスが表示されます。

メモリ使用率

メモリの使用率がパーセントで表示されます。

CPU 使用率

CPU の使用率がパーセントで表示されます。

Polycom ソリューションサポート

Polycom プロフェッショナルサービスについて

Polycom インプリメンテーションサービスおよび Polycom サポートは、Polycom ソリューションを構成する Polycom 製品にのみ対応しています。Polycom がサポートし、Polycom ソリューションとのインテグレーションの対象となっているサードパーティの Unified Communications (UC) システムに対しては、Polycom Global Services および Polycom 認定パートナーから別途に提供される付加サービスがあります。これらの付加サービスは、カスタマーが UC システムの環境における Polycom ビジュアルコミュニケーションの設計、導入最適化、管理などを成功裏に実現するために有益なサービスです。

Polycom Conferencing for Microsoft Outlook、Microsoft Office Communications Server、Microsoft Lync Server 2010 とのインテグレーションには、Microsoft インテグレーションのためのプロフェッショナルサービスが必要となります。これらの詳細については、下記のサイトをご参照ください。

http://www.polycom.com/services/professional_services/index.html

© 2012 Polycom, Inc. All rights reserved.

Polycom, Inc.
6001 America Center Drive
San Jose CA 95002
USA

Polycom®、Polycom のロゴデザイン、Polycom 社製品の製品名およびマークは、Polycom, Inc. の商標および (または) サービスマークであり、アメリカおよびその他の国における登録商標および (または) 慣習法で認められたマークです。

他のすべての商標や著作権はそれぞれの会社が所有しています。

特許情報

付随製品は、アメリカおよび諸外国の 1 つ以上の特許権によって保護されているか、Polycom, Inc. による特許申請中として保護されています。